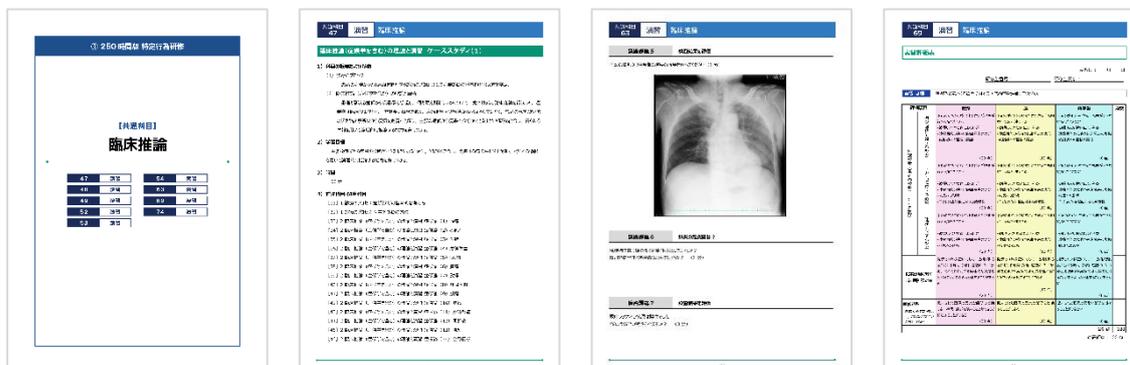


## シラバス改定と映像・手引き改良のご案内

## ▼ 演習・実習の手引きの改定

演習・実習等の進め方を記載した手引きの改定を 2024 年度に行います。評価表の内容について変更はございませんが、ワークシートの形式を一新し、スライド形式に加えて文章による解説も追加いたします。

## 手引き資料イメージ



## ▼ 区分別科目の実習映像の追加

OSCE のある区分別科目については模範映像を用意しておりますが、その他の区分別科目についても実習映像を追加いたします。

## 追加予定の実習映像

科目	特定行為
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	(A) 侵襲的陽圧換気の設定の変更
	(B) 非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	(D) 人工呼吸器からの離脱
循環器関連	(A) 一時的ペースメーカーの操作及び管理
	(B) 一時的ペースメーカーリードの抜去
	(C) 経皮的心肺補助装置の操作及び管理
	(D) 大動脈内パルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
心嚢ドレーン管理関連	(A) 心嚢ドレーンの抜去
創部ドレーン管理関連	(A) 創部ドレーンの抜去
透析管理関連	(A) 急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理

## 実習映像イメージ



## ▼ 講義・演習・実習等のアップデート

2024年度の研修内容のアップデートは以下の通りです。担当講師はそのまま研修内容等を最新にアップデートする科目と、担当講師を変更して研修内容を最新にアップデートする科目がございます(変更後の担当講師は2024年度版のシラバスをご確認ください)。

※ 研修名に変更はなく、eラーニングの「講師変更のみ」のため、地方厚生局に届出は不要です。

## 共通科目

科目	学ぶべき事項	研修	通番
フィジカルアセスメント	2.部位別身体診察手技と所見の理論	呼吸(胸部)	講義 87
	2'.全身状態とバイタルサイン(2)(症状別)	がん	講義 96
		頭痛、癌性疼痛等	講義 102
	4.状況に応じた身体診察	救急医療(1)	講義 109
救急医療(2)		講義 110	
救急医療(3)		講義 111	
臨床薬理学	2.主要薬物の薬理作用・副作用の理論と演習/3.主要薬物の相互作用の理論と演習	精神神経系 演習	演習 130
疾病・臨床病態概論	主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論	主要疾患の病態と臨床診断・治療の演習(1)	演習 193
		主要疾患の病態と臨床診断・治療の演習(2)	演習 194
医療安全学 / 特定行為実践	1.特定行為実践に関する医療倫理、医療管理、医療安全、ケアの質保証(Quality Care Assurance)を学ぶ		
	①医療倫理	(2) 特定行為と患者の権利・医療安全	講義 207
	②医療管理	(1) 特定行為における医療マネジメント	講義 208
	③医療安全	(1) 特定行為における組織と医療安全	講義 210
		(2) 特定行為における個人と医療安全	講義 211
		(3) 特定行為における患者・家族と医療安全	講義 212
	④ケアの質保証	(3) 特定行為におけるケアの質保証～ケアと医行為との関連	講義 215
	3.特定行為実践のための関連法規、意思決定支援を学ぶ		
	①特定行為関連法規	看護師特定行為研修の実際・モデルチェンジ	講義 227
	②特定行為実践に関連する患者への説明と意思決定支援の理論と演習	特定行為実践に関連する患者への説明と意思決定支援の理論	講義 228
特定行為実践に関連する患者への説明と意思決定支援の演習		演習 229	

## 区分別科目

科目	学ぶべき事項	研修	通番
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	(共通)呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連の基礎知識	気管切開の目的と局所解剖、適応と禁忌	講義 1
		気管切開を要する主要疾患のフィジカルアセスメント、気管切開に伴うリスク(有害事象とその対策等)	講義 2
		気管切開を要する主要疾患の病態生理(1)	講義 3
		気管切開を要する主要疾患の病態生理(2)	講義 4
	(A)気管カニューレの交換	気管カニューレの適応と禁忌、気管カニューレの構造と選択	講義 5
		気管カニューレの交換の困難例の種類とその対応	講義 6
		気管カニューレの交換	OSCE —

循環器関連	(A) 一時的ペースメーカーの操作及び管理	一時的ペースメーカーの操作及び管理方法（ペーパーシミュレーション）	演習	8
	(D) 大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	大動脈内バルーンパンピングからの離脱の操作及び管理の方法（ペーパーシミュレーション）	演習	20
創傷管理関連	(共通) 創傷管理関連の基礎知識	DESIGN-R に基づいた治療指針	講義	5
	(A) 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	DESIGN-R に準拠した壊死組織の除去の判断	講義	19
循環動態に係る薬剤投与関連	(A) 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	病態に応じたカテコラミンの投与量の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	12
	(B) 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	病態に応じた持続点滴によるナトリウム、カリウム又はクロールの投与の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	16
	(C) 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	病態に応じた降圧剤の投与量の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	20
	(D) 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	病態に応じた糖質輸液、電解質輸液の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	24
	(E) 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	病態に応じた利尿剤の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	28

### 領域別パッケージ

科目	学ぶべき事項	研修	通番	
在宅・慢性期領域	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連			
	(共通) 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連の基礎知識	気管切開の目的と局所解剖、適応と禁忌	講義	3-1
		気管切開を要する主要疾患のフィジカルアセスメント、気管切開に伴うリスク（有害事象とその対策等）	講義	3-2
		気管切開を要する主要疾患の病態生理（1）	講義	3-3
		気管切開を要する主要疾患の病態生理（2）	講義	3-4
	(A) 気管カニューレの交換	気管カニューレの適応と禁忌、気管カニューレの構造と選択	講義	3-5
		気管カニューレの交換の困難例の種類とその対応	講義	3-6
		気管カニューレの交換	OSCE	—
	創傷管理関連			
	(共通) 創傷管理関連の基礎知識	DESIGN-R に基づいた治療指針	講義	11-5
	(A) 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	DESIGN-R に準拠した壊死組織の除去の判断	講義	11-19

外科術後病棟管理領域	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連			
	（共通）呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連の基礎知識	気管切開の目的と局所解剖、適応と禁忌	講義	3-1
		気管切開を要する主要疾患のフィジカルアセスメント、気管切開に伴うリスク（有害事象とその対策等）	講義	3-2
		気管切開を要する主要疾患の病態生理（1）	講義	3-3
		気管切開を要する主要疾患の病態生理（2）	講義	3-4
	（A）気管カニューレの交換	気管カニューレの適応と禁忌、気管カニューレの構造と選択	講義	3-5
		気管カニューレの交換の困難例の種類とその対応	講義	3-6
		気管カニューレの交換	OSCE	—
	循環動態に係る薬剤投与関連			
	（A）持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	病態に応じたカテコラミンの投与量の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	12
（D）持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	病態に応じた糖質輸液、電解質輸液の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	24	
外科系基本領域	創傷管理関連			
	（共通）創傷管理関連の基礎知識	DESIGN-R に基づいた治療指針	講義	11-5
	（A）褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	DESIGN-R に準拠した壊死組織の除去の判断	講義	11-19
集中治療領域	循環器関連			
	（A）一時的ペースメーカーの操作及び管理	一時的ペースメーカーの操作及び管理方法（ペーパーシミュレーション）	演習	4-8
	循環動態に係る薬剤投与関連			
	（A）持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	病態に応じたカテコラミンの投与量の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	19-12
	（B）持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	病態に応じた持続点滴によるナトリウム、カリウム又はクロールの投与の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	19-16
	（C）持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	病態に応じた降圧剤の投与量の調整の判断基準（ペーパーシミュレーションを含む）	演習	19-20